



竜大通信

2018年夏
(6月定例会)号
7月20日(日)
(通算42号)

村越市長の所信表明

就任後初の議会開催

こんにちは、市議会議員かつまた竜大です。4月22日に行われた市川市長選挙(再選挙)の結果、村越祐民新市長が誕生しました。応援した村越市長が今後の市川市をどのように舵取りしていくのか、大きな期待を持ちながら見守っていきます。

6月6日、村越市長にとっては初議会となる6月定例会が開会となり市長の所信表明が発表されました。その所信表明の内容を簡潔にまとめますと第一に「人と健康を守る」、第二に「暮らしと環境を守る」、第三に「夢と未来を守る」という三つの公約を打ち出していました。特に第三の公約の中で、未来を担う子どもたちの教育について、①多様性を認め合うこと、②個性を伸ばして「自分らしく」学べる環境をさらに整えていくこと、③子どもたちが様々な人々と協力をして課題を解決する力を持つて自らの人生を切り拓いていくようにすること、④地域全体

で子どもたちの成長を支える取り組みを進めていく、と掲げたことに私は大きな期待を持ちました。教育とは子どもたちの様々な可能性を引き出していくものだと私は考えています。市川市は文教都市として発展してきましたが、村越市政において更に素晴らしい教育を行うことが出来れば、市川市の魅力が更に増すこととなります。

村越市政を応援します

村越市長に大きな期待を持ちながら、一方で今後の村越市政を市川市議会の議員という立場でしっかりチェックもしていきたいと思っています。

そもそも、市長と議会というものは、二元代表制と言われるようにそれぞれが選挙によって市民に選ばれた市民の代表であります。特に議会には市長が提案してくる施策や予算をチェックする役割があります。私はその議会の一員です。ですので本来であれば市長をチェッ

クすべき立場であります。一方で4月の市長選挙では村越市長を応援した立場でもあります。応援した理由は、市川市に今までとは違う「新しい流れ」を創り出してくれると期待をしたからです。

村越市政はスタートしたばかりです。公約に沿って提案される施策や新しい施策がこれから出て来ます。議員の役割としてチェックをしながら、一方で市川市に新しい流れを創り出すためにも村越市長を応援してまいります。



2018年6月定例会 かつまた 竜大の一般質問 6月27日(水)

6月定例会では3項目(1労働の問題 2道の駅いちかわ 3シテイセールス)について一般質問を行いました。特に労働の問題は、市民にとって重要な問題であるので地方自治体が様々な問題解決に向けて独自施策を行うべきと私は考えています。その内容を報告します。

労働にかかわる諸問題について

(1)労働力不足に関する本市の認識について

【かつまた質問】

企業が労働力を確保するのに苦戦している。本市の雇用に関する現状はどうか。

また、どのような職種で労働力が不足しているのか。労働力不足に対する市の認識を伺う。

【答弁要旨】

・ハローワーク市川によると、管内の求職者数と求人数との比率を示す有効求人倍率は、平成29年9月以降は1以上が続いており、求職者1人に対して1社以上の求人がある状態となっている。

・市内企業を中心に構成し、雇用対策の推進を図る「市川市雇用対策推進協議会」においても、「求人に対して応募者が来ない」といった声があがっている。就職を希望する方にとっては就職しやすくなっている反面、企業にとっては人材を確保することが厳しい状況となっている。

・職種による労働力不足については、ハローワーク市川によると、平成30年4月の職種別のフルタイム求人数は、約3千600件となっており、

福祉関係、運輸関係の職種に著しく人手不足が生じている状況。今後も高齢化は進み、労働力人口の減少が見込まれることから企業は人材確保が困難になると想定、それにより企業活動が停滞し、地域の経済も衰退していくことが懸念されるから、効果的な雇用対策を行っていく必要があると認識している。

(2)問題解決に向けた本市の対応及び支援について

【かつまた質問】

労働力不足の問題解決に向けてどのような対応及び支援を行うのか。

【答弁要旨】

・企業向けの支援 人材確保セミナーは中小企業の採用担当者からの「採用活動が大変である」という声を受け、労働者にとって働きやすい職場を考えるセミナーとして、昨年度から開催。セミナーの中では、企業の採用担当者と市内大学の就職支援担当者が一堂に会し情報交換を行った。セミナーを通じて構築された企業と大学の繋がりがから、採用活動に進んだという話も聞いている。また各種奨励金の支給により雇用の促進を図っている。

・求職者向けの取り組み 就職面接会の開催は就職を希望する方と企業が出会う場として重要な役割を果たしている。現在、ハローワーク市川と共催で実施している、効果的なマッチングとなるように若者向け、障がい者向けなど対象者を絞った形式で実施するほか、保育士・看護師・介護士など募集職種を絞った形式でも実施している。再就職支援セミナーの実施 県や近隣市と連携し、中

高年向け、シニア向け、女性向けに履歴書の書き方や面接の受け方など就職するために必要な知識を身につける再就職支援セミナーを実施している。

・これらの支援については、雇用対策として必要不可欠と認識しているので、今後も引き続き、企業、就職を希望する方の双方に対して支援を行っていく。

「かつまた竜大の後援会『竜大とぬくもり市政を創るみんなの会』は会員を募集しています。詳しくはかつまた竜大事務所までお問い合わせを」

プロフィール

20年間勤務した理美容・医療機器製造会社タカラベトルメント(株)を退職して2007年の市議会議員選挙に初挑戦して当選(現在3期目)、市内で環境NPOの代表をしていたことが市政への関わりのスタートで進んだ北欧諸国に憧れています。墨田区東向島生まれ。1986年立教大学経済学部卒業

..... かつまた竜大事務所

〒272-0023
市川市南八幡4-12-5-906
TEL 047-379-9203
FAX 047-379-9205
携帯電話 070-5019-5058
facebook: 勝亦竜大
ツイッター: かつまた竜大 (市川市議会議員)
@katsumataryudai
Eメール: ryudai_katsumata@yahoo.co.jp
ホームページ: http://www.ryudai.tv/

市川市議会議員 かつまた竜大

会派 新しい流れ 代表
総務委員会 副委員長
市川市総合計画審議会 委員
社会民主党千葉県連合 常任幹事